

大野公一 科学研究費補助金 獲得履歴

- ・有機分子の電子スペクトルの発光特性と溶媒効果
奨励研究(A)
1974年 26万円
- ・芳香族化合物の振動電子状態及び電子状態に関する総合的研究
一般研究(D)
1978年 47万円
- ・真空紫外回転偏光子分光装置による振電現象の研究
奨励研究(A)
1980年 80万円
- ・ペニング電子分光法による分子軌道の立体化学
一般研究(B)
1983-1984年 910万円
- ・電子分光法による電子移動反応機構の解析
一般研究(B)
1986-1987年 650万円
- ・クラスターを含むエネルギー移動と一電子酸化還元反応のダイナミックス
重点領域研究
1987-1988年 330万円
- ・クラスターのペニング電子・光電子分光
一般研究(A)
1991-1994年 3200万円
- ・時間分解・空間分解2次元ペニング電子分光の開発
基盤研究(A)
1995-1997年 1680万円
- ・金属を含む原子・分子小集団の赤外吸収線幅と電荷ゆらぎとの相関
萌芽的研究
1998-1999年 60万円
- ・電子分光及び量子化学による生体分子の立体ダイナミクスに関する研究
特別研究員奨励費
2001-2002年 120万円
- ・高感度原子衝突電子分光による界面分子の配向とダイナミクスの研究
基盤研究(B)
2002-2004年 1680万円
- ・ポテンシャル曲面上の極限的反応経路図の完全探索とその応用
特別研究員奨励費
2004-2005年 240万円

- ・ 速度分解励起原子衝突イオン化電子分光法と走査プローブ顕微鏡による表面反応ダイナミクスの解明
特別研究員奨励費
2004-2006年 240万円
- ・ 超球面アルゴリズムによる化学反応経路自動探索計算法の開発
萌芽研究
2005-2006年 320万円
- ・ 時間相関超高感度電子分光の開発と界面反応過程のリアルタイム観測
基盤研究(A)
2005-2008年 4914万円
- ・ 化学反応経路の全貌解析と分子進化過程の究明
特別研究員奨励費
2006-2007年 240万円
- ・ ポテンシャル表面ダイナミクスに基づく反応経路探索
特別研究員奨励費
2006-2008年 230万円
- ・ 非調和ポテンシャルの効率的構築アルゴリズムに基づく新しい量子動力学法の開発
挑戦的萌芽研究
2009-2010年 320万円
- ・ 反応経路高速自動探索法の開発と選択的反応制御への応用
基盤研究(B)
2009-2011年 1963万円
- ・ 新しいグローバル最適化アルゴリズムの開発に基づく分子集積構造の自動探索
挑戦的萌芽研究
2011-2013年 403万円

総額： 17653万円

注：分担者としての補助金は、代表者及び他の分担者の経費を多額に含むため、上記には含まれない。